2026 東京都マスターズ水泳競技大会（50m）
追加要項

期日		入場時間	開始時刻	終了時刻
11 月 21 日（土）	1 日目	8：00	9：30	17：30（予定）
11 月 22 日（日）	2 日目	8：00	9：30	16：00（予定）

1．競技について

（1）(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行う。水着の着用基準については(一社)日本マスターズ水泳協会のホームページで確認すること。

（2）競技は全て男女別のタイムレースとして実施する。

（3）レース後の退水は次組のスタート後、横退水すること。競技の妨げとならないよう注意し、役員の指示に従うこと。

（4）競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として取り扱う。

（5）背泳ぎでバックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用する。調整は各自で行うこと。

（6）リレーオーダーに変更が生じた場合、対象競技の下記時間前までに変更届を提出すること。
21 日・女子フリー　11：30　　男子フリー　11：30　　混合フリー　15：30
22 日・女子メドレー11：20　　男子メドレー11：20　　混合メドレー15：00

（7）ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。

（8）水着及び身体へのテーピングは禁止とする。治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

（9）その他
・プールサイドでは、素足または室内履きを利用すること。(土足厳禁)
・プールサイド以外では、履物を履き（素足厳禁)、水着のままでの歩行は禁止とする。
・荷物等は各自で管理すること。

2　招集について

（1）招集は、大会関係室 3（更衣室側）にて行う。本人確認のため、招集所には AD カードを持参すること。アリーナ内や招集所へ入る際に AD カードを首から下げて入場すること。
※AD カードが無い選手のアリーナ内、招集所への入場は出来ない。

（2）招集前に自身が出場する組・レーンを確認すること。

（3）招集所に貴重品を持ち込まないこと。

（4）招集所の位置および順路は「会場図」を参照すること。

3　健康管理について

日頃より練習をし、万全な体調でレースに出場すること。体調がすぐれない場合は無理をせず体調維持に努めること。

4　入退場について

（１）会場（スタンド）への入場時間は、８：００とする。

（２）入場は、２階の西側自動扉からの入場とする。

（３）天候等により開場時間及び入場方法を変更する場合がある。

5　控え場所について

（１）控え場所は、選手・関係者は両側観客スタンド席とする。

（２）荷物・カード・紐などでの場所取り行為は禁止とする。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。

（３）敷物・テント類は、いかなる場所でも設置できない。

（４）トレーナーズベッドの設置・使用は禁止とする。

6　更衣室の使用について

（１）　メインプール更衣室を使用すること。入退室はプール側の出入口とする。
なお、AD がない者は更衣室へ入れないため注意すること。

（２）更衣室内のロッカーを施錠して利用する場合は申し込みを必要とする。使用希望の場合は申し込み用紙に補償金(¥5,000)を添えて、インフォメーションデスクで手続きすること。

※申し込みは、チームでの申し込みとし、個人での申し込みはできない。（１チーム１枚まで、先着順とする）

※補償金は鍵(カード)の返却時に全額返金する。鍵を紛失または未返却の場合は返金しない。

7　プールの利用について

（１）混雑状況によって利用方法を変更することがあるため、係員の指示に従うこと。

（２）監督・コーチのホイッスル・電子ホイッスル類は競技中の使用を禁止とする。

（３）メインプール

①水深　２ｍ　水温 28.5 度に設定

②ウォーミングアップ時の 9・10 レーンはスタート側からとする。利用人数に応じてダッシュレーンを増やす場合がある。

③公式スタート練習は８時４５分～９時１０分までの間行う。実施レーンは、当日案内する。

④パドル・コード類の使用は禁止とする。

⑤練習時には貴金属・時計類を身に着けての入水は禁止とする。

（４）ダイビングプール（終日使用可能）は水深が５ｍと深いため十分に注意すること。
ダッシュレーンを１レーン分、設置する（終日使用可能）

8　表彰について

世界記録または日本記録を樹立した選手のみ行う。

各種目、クラスで３位入賞した際の表彰は行わない。賞状はインフォメーションデスクから各自受け取ること。

9　プログラム（スタートリスト）

プログラムの配布・販売は行わない。スタートリストは、東京都水泳協会のホームページで確認すること。

10　競技結果について

（1）会場内での速報結果の張り出しは行わない。

（2）競技結果は、東洋電子システムのホームページに公開する。

https://tdsystem.co.jp/

11　選手の健康管理について

（1）参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。

（2）各チームは所属する参加者について次のことを確かめること。

①医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。

②競技大会当日より1ヶ月間、週1回以上の練習を行っていること。

③大会期間中の事故・ケガは応急処置のみとし、その後は参加団体の責任で対応すること。

12　その他

（1）水泳場に隣接する有料駐車場は台数に限りがあるため、公共交通機関を利用すること。送り迎え時の路上停車・路上駐車は絶対に行わないこと。

（2）大会当日の忘れ物はインフォメーションデスクにて保管する。
大会終了後は即日処分する。

（3）各種届け出用紙（リレーオーダー変更届／出場申告用紙（テーピング等）は
更衣室ロッカー利用（施錠）申請書など）はインフォメーションデスクに提出すること。

（4）AD カードは東京都水泳協会の HP より各自でダウンロード（印刷）して必要事項を記入して持参すること。

（5）更衣室内は履物禁止とする。

（6）更衣室内に荷物を放置しないこと。
荷物の放置が確認された場合は速やかに撤去する。

（7）更衣室ロッカー利用の申請を行っていない団体、選手は、ロッカーの使用はできない。
申請を行わずにロッカーを使用していることが確認された場合は速やかに撤去する。

（8）選手・コーチ以外の観覧を認める。
ただし、更衣室ならびにプールサイドの立ち入りは認めない。

【問い合わせ先】

公益財団法人東京都水泳協会　masters@tokyo-swim.org

※大会当日は、大会本部またはインフォメーションデスクでの対応とする。

以上